

大規模太陽光発電事業を投資対象とするアセットマネジメント業務受託に関するお知らせ
--

東急不動産キャピタル・マネジメント株式会社

東急不動産キャピタル・マネジメント株式会社（本社：東京都港区、社長：田中雄太郎）は、以下の太陽光発電事業を投資対象とするアセットマネジメント業務について、2017年7月に業務受託しましたのでお知らせ致します。

- ・北海道釧路郡釧路町における大規模太陽光発電所「(仮称) すずらん釧路町太陽光発電所」

本発電所は、北海道釧路郡釧路町の約163.2万㎡（約163ha）の遊休地を活用し、出力規模が約92MW、年間予想発電量が一般家庭約21,300世帯分\*の年間電力消費量に相当する約1億550万kWh/年の発電を行うメガソーラー発電所です。

本発電所は、北海道電力株式会社が2015年4月に公表した「太陽光発電設備の出力変動緩和対策に関する技術要件\*\*」に基づき、蓄電容量約25,320kWh（約25MWh）の大容量リチウムイオン電池を備えており、蓄電池併設型の太陽光発電所としては出力規模が国内最大級の発電所です。

当社は、東急不動産ホールディングスグループが5月に発表した「中期経営計画2017-2020」の成長戦略において掲げる「循環型再投資事業の領域拡大」の一環として、再生可能エネルギー発電事業を投資対象とするアセットマネジメント業務に取り組んでおります。

東急不動産ホールディングスグループの私募ファンド運用会社である当社は、これまで不動産を対象とした私募ファンドの運用により、機関投資家の皆様への投資機会のご提供を行って参りましたが、運用会社としての「柔軟性」「多様性」「機動性」を生かしながら、新たな価値の創造に挑戦していきます。

※ 釧路町の世帯数は2017年7月末現在9,577世帯。

※※ 北海道電力株式会社が太陽光発電事業者に求めている技術要件。太陽光発電設備に蓄電池などを併設して出力を制御することで、出力の急峻な変動緩和対策の導入を太陽光発電事業者に求めるもの。

#### ■ (仮称) すずらん釧路町太陽光発電所の概要

所在地	北海道釧路郡釧路町字トリトウシ原野 74-10 他
敷地面積	約163.2万㎡（約163ha）
出力規模（太陽電池容量）	約92,264kW（約92MW）
蓄電容量	約25,320kWh（約25MWh）
年間予想発電量（初年度）	約1億550万kWh/年（約105,518MWh/年） 一般家庭約21,300世帯分の年間電力消費量に相当 ※1世帯当たり4,936kWh/年で算出 （太陽光発電協会 表示ガイドライン（2016年度）より）
運転開始	2019年度（予定）
事業出資者	東急不動産 他2社

※ 本お知らせは、金融商品取引法に基づく開示資料ではなく、日本国内外を問わず、一切の投資勧誘、それに類する行為のために作成されたものではありません。

以上

<本件お問い合わせ先> 経営管理部 黒沢 TEL：03-5414-1832